

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	株式会社ケア21の経営理念は存在し毎朝唱和しているが、たのしい家名西の具体的な経営理念がない。	たのしい家名西に就労している職員同士で入居者に対し、同じ気持ちでサービス提供ができる。	職員同士意見交換し、地域住民の方と共に生活できる、たのしい家名西の理念を作成、掲示する。	12ヶ月
2	4	2ヶ月に1回の運営推進会議の案内書や報告書の内容が薄い。	報告書の内容を充実させて、今以上に家族様に運営推進会議を理解して頂く。	運営推進会議にはできるだけ市の職員様等、ご家族の興味のある方に参加をして頂き、質疑応答等も記入して会議の内容が解りやすい報告書を作成する。	3ヶ月
3	35	年に2回の消防訓練を実施しているが、避難訓練と消火訓練のみで、専門的な知識の修得になっていない。	職員全員が専門的な知識を身に付け実際の災害時に備えることができる。	年に一度、消防署の職員に参加して頂き専門的知識を修得する。	6ヶ月
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。